

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】令和4年5月6日(2022.5.6)

【国際公開番号】WO2019/239744  
 【出願番号】特願2020-525330(P2020-525330)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/232(2006.01)

H 0 4 N 5/235(2006.01)

G 0 3 B 15/00(2021.01)

G 0 3 B 7/091(2021.01)

10

【F I】

H 0 4 N 5/232

H 0 4 N 5/232 1 9 0

H 0 4 N 5/235

G 0 3 B 15/00 Q

G 0 3 B 15/00 S

G 0 3 B 7/091

【手続補正書】

20

【提出日】令和4年4月22日(2022.4.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

カメラの撮影動作に関し、自動顔認識に適したパラメタ群を決定する撮像制御装置であって、

30

前記カメラが生成した撮像データを入力する入力部と、

前記撮像データに基づいて、前記パラメタ群の複数の候補の中から前記カメラに設定するパラメタ群を選択する制御部と、

を備え、

前記制御部は、

前記パラメタ群の前記複数の候補の各々に設定されたカメラが生成した撮像データを前記入力部を介して取得し、

前記候補毎に前記撮像データから人の顔をそれぞれ含む複数の顔画像を抽出し、

前記候補毎に前記複数の顔画像に基づいて、自動顔認識に対する適合度に対応する画質評価値を算出し、

40

前記画質評価値に基づいて、前記パラメタ群の複数の候補の中からいずれか一つのパラメタ群を選択する、

撮像制御装置。

【請求項2】

前記制御部は、前記候補毎の画質評価値の中で最大となる画質評価値のパラメタ群を選択する、

請求項1に記載の撮像制御装置。

【請求項3】

前記制御部は、前記パラメタ群の複数の候補を、遺伝的アルゴリズムを使用して生成する、

50

請求項 1 または請求項 2 に記載の撮像制御装置。

【請求項 4】

前記制御部は、前記複数の顔画像のそれぞれの特徴量の L2 ノルムを算出し、前記 L2 ノルムに基づいて前記画質評価値を算出する、請求項 1 から請求項 3 のいずれかに記載の撮像制御装置。

【請求項 5】

前記制御部は、前記複数の顔画像のそれぞれの特徴量を算出し、前記 Gabor 特徴量に基づいて前記画質評価値を算出する、請求項 1 から請求項 3 のいずれかに記載の撮像制御装置。

【請求項 6】

前記パラメタ群は、絞り値、ゲイン、ホワイトバランス、シャッタースピード、及び焦点距離のうち少なくとも 2 つを含む、請求項 1 から請求項 5 のいずれかに記載の撮像制御装置。

【請求項 7】

演算部により、カメラの撮影動作に関し、自動顔認識に適したパラメタ群を決定する撮像制御方法であって、

前記パラメタ群の複数の候補の各々に設定されたカメラが生成した撮像データを入力部を介して取得し、

前記候補毎に前記撮像データから人の顔をそれぞれ含む複数の顔画像を抽出し、

前記候補毎に前記複数の顔画像に基づいて、自動顔認識に対する適合度に対応する画質評価値を算出し、

前記画質評価値に基づいて、前記パラメタ群の複数の候補の中から、前記カメラに設定するパラメタ群を選択する、

撮像制御方法。

【請求項 8】

コンピュータに請求項 7 に記載の撮像制御方法を実行させるためのプログラム。

10

20

30

40

50